

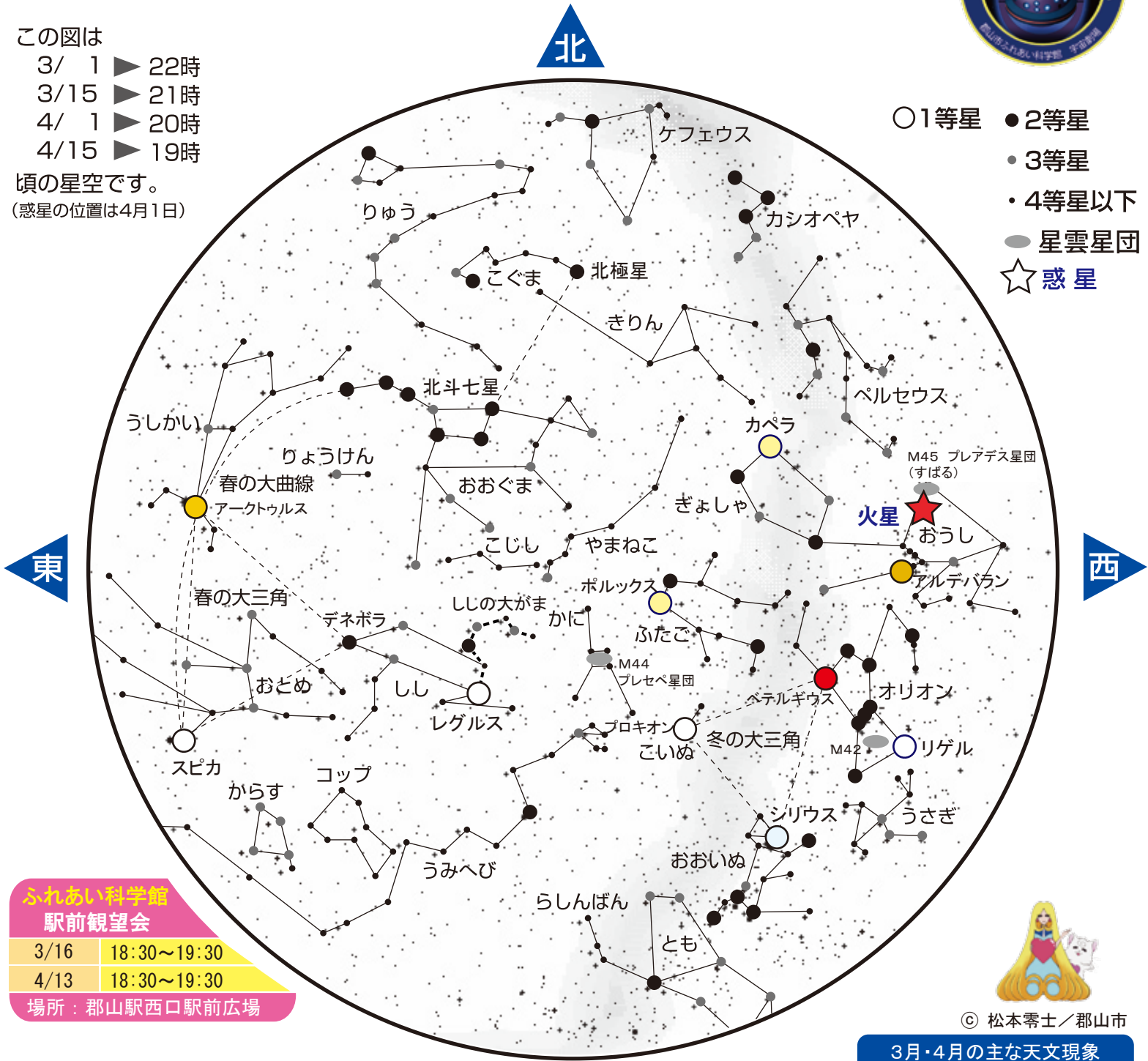
2019年

3月▶4月の星空



この図は
 3/ 1 ▶ 22時
 3/15 ▶ 21時
 4/ 1 ▶ 20時
 4/15 ▶ 19時
 頃の星空です。
 (惑星の位置は4月1日)

- 1等星 ●2等星
- 3等星
- 4等星以下
- 星雲星団
- ☆惑星



**ふれあい科学館
駅前観望会**

3/16 18:30~19:30
 4/13 18:30~19:30

場所：郡山駅西口駅前広場



© 松本零士/郡山市

郡山の日の出・日の入		
3/ 1	6:11	17:32
3/15	5:51	17:45
4/ 1	5:25	18:01
4/15	5:05	18:13

月の満ち欠け	
新月	3/ 7, 4/ 5
上弦	3/14, 4/13
満月	3/21, 4/19
下弦	3/28, 4/27

※上弦、下弦は半月です。

3月・4月の主な天文現象	
3/17	プレセペ星団の食
3/21	春分
4/12	水星西方最大離角
4/23	4月こと座流星群極大

雪解けを迎え、今年も春がやってきました。西にはまだ冬の星がありますが、南や東には春の星座があって見ごろを迎えています。頭上にある北斗七星や、うしかい座の「アークトゥルス」、おとめ座の「スピカ」、しし座の「デネボラ」の3つの星を結んでできる春の大三角が特に有名でたどりやすいでしょう。これらの星を見つけたら、かに座を探してみましょ。街灯の光や月明かりを避けて、ふたご座の「ポルクス」としし座の「レグルス」の中間のあたりにかに座があります。そこに見当をつけて目をこらすと、小さな四角形と、その中にぼやとした光が見えてきます。四角形がかに座の甲羅の部分で、ぼやっと見えるのがプレセペ星団(M44)です。プレセペはラテン語で「飼葉おけ」という意味で、かに座の甲羅の星をロバに見立てていたことから名づけられました。肉眼ではぼんやりしていますが、双眼鏡では1つ1つの星の輝きが見えてきます。西の空にはまだプレアデス星団(すばる)があるので、星の集まり具合や明るさ・色などを見比べてみるとさらに楽しめるでしょう。また、3月17日にはプレセペ星団の星が月に隠される食が起こります。双眼鏡で観察してみましょ。

ギリシャ神話によると、このかにには、英雄ヘラクレスと戦った怪物です。また、近くにあるしし座やうみへび座もヘラクレスと戦った怪物だと言われています。どの怪物も戦いには敗れましたが、その功績が認められ、そろって春の星座になりました。

暖かくなってきて外での活動が増えてくるこの時季、ぜひたくさん星や星座を探してみてください。

